

## 平成30年6月19日教育研究評議会議事要旨

安田講堂大会議室

午後3時00分～3時45分

出席者 五神総長（議長）

福田, 石井, 小関, 松木 各評議員（理事・副学長）

岩村, 大澤, 宮園, 大久保, 相田, 佐藤（健）, 秋山, 大越, 丹下, 堤, 持田, 高橋

石田, 石井, 小玉, 山本, 一條, 河野, 三谷, 石川, 田中, 村上, 小原, 桝屋,

佐藤（岩）, 岸, 保谷, 白髭, 梶田, 森, 津田, 神崎 各評議員

熊野附属図書館長（大学執行役）, 須藤大学総合教育研究センター長

陪席 境田理事

有信, 大澤, 光石 各大学執行役

澤井, 服部 各監事

須田広報室長

水野, 桑田, 松井（正）, 岡, 鎌塚, 堀内, 各部長

稲葉, 加藤 各次長

猪塚, 大久保, 山本, 大南, 眞鍋 各課長

平成30年4月17日教育研究評議会議事要旨（案）（資料1）は、確認の上、原案どおり了承された。

### 1 学内外情勢（資料2）

総長から、前回教育研究評議会以降の学内外情勢について、資料2のとおり報告があった。

### 2 名誉教授候補者の選考（資料3）

名誉教授選考委員会委員長の桝屋東洋文化研究所長から、前回の教育研究評議会において審査を付託されてから、2回の選考委員会を開催し、推薦のあった名誉教授候補者96名全員について、本学の名誉教授としての資格要件を満たしているとの結論を得た旨報告があった。

以上の報告の後、総長から、名誉教授称号授与規則の規定に則り本日表決を行いたい旨を諮り、異議なく了承された。

表決に先立ち総長から、従来の取扱いに倣い表決権を行使しない旨の発言があり、次いで、人事部長から議決要件等について説明があり、定足数を確認した後、投票が行われた。

開票は、持田経済学研究科長及び村上医科学研究所長の立会いの下に行われ、その結果について、総長から、名誉教授候補者96名全員について必要とされる出席者の4分の3以上の賛成が得られた旨報告があり、候補者全員に名誉教授の称号を授与することとした。

### 3 平成30年度理事等の分担（資料4）

総長から、今年度の理事等の分担について、資料4のとおり、前回経営協議会以降の変更箇所の報告があった。

### 4 平成29年度評価に係る実績報告書（資料5）

福田理事から、国立大学法人法第31条の2の規程に基づく平成29年度評価に係る実績報告書について、資料5-1のとおり説明があった。また、原子力施設等における安全管理に関する状況について、資料5-2のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、経営協議会に付議することとした。

### 5 東京大学基本組織規則の一部改正（資料6）

福田理事から、東京大学基本組織規則について、連携研究機構としてモビリティ・イノベーション連携研究機

構及び国際ミュオグラフィ連携研究機構を設置することに伴い所要の改正を行うものである旨資料6のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、経営協議会に付議することとした。

#### 6 東京大学における教員の任期に関する規則の一部改正（資料7）

小関理事から、東京大学における教員の任期に関する規則について、新領域創成科学研究科、地震研究所、総合文化研究科、先端科学技術研究センター及び生物生産工学研究センターにおいて、既に導入している教員の任期制に係る教育研究組織等の見直しに伴い所要の改正を行うものである旨資料7のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承され、役員会に付議することとした。

#### 7 学位授与の取消しに関する手続き（資料8）

石井理事から、「学位授与の取消しに関する手続きについての申合せ」の見直しの方向性（平成30年1月16日教育研究評議会了承）を受け、学位授与の取消しに関する手続きについての申合せの改正を行う旨、また、学位授与の取消しに関するガイドラインを作成する旨資料8のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承された。

#### 8 5年を超える寄付研究部門の設置（資料9）

小関理事から、生物生産工学研究センター「微生物膜輸送工学」寄付研究部門について、5年を超えて設置しようとするものである旨、資料9のとおり説明があった。

次いで、総長から本件について諮り、審議の結果原案どおり了承された。

#### 9 定年年齢を超えた特任教員（特定有期雇用教職員）の雇用の特例（資料10）

小関理事から、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの間に採用及び更新された常勤の特任教員（特定有期雇用教職員）のうち、定年年齢を超えて雇用するため役員会の承認を受けた者について、資料10のとおり報告があった。

#### 10 寄附金及び寄附物品等の受入（資料11）

小関理事から、平成30年度1月分から3月分までの寄附金及び寄附物品等の受入状況について、資料11のとおり報告があった。

#### 11 寄付講座、社会連携講座及び国立研究開発法人連携講座等の設置等（資料12）

小関理事から、寄付講座等について、医学系研究科「医療AI開発学」寄付講座を平成30年7月1日から5年間設置する旨報告があった。次いで、医学系研究科「骨・軟骨再生医療講座」寄付講座を平成30年7月1日から3年間、医学系研究科「ユビキタス予防医学」寄付講座を平成30年8月1日から3年間更新する旨報告があった。さらに、医学系研究科「重症心不全治療開発講座」寄付講座の寄附者、寄附金額及び担当教員、医学系研究科「運動器疼痛メディカルリサーチ&マネジメント講座」寄付講座の寄附金額、医学系研究科「地域医薬システム学」寄付講座の寄附者及び寄附金額、医学系研究科「在宅医療学講座」寄付講座の寄附者及び寄附金額、農学生命科学研究科「バイオマス・ショア（三菱ガス化学）」の講座名を変更する旨報告があった。

また、社会連携講座等について、医学系研究科「次世代病理情報連携学講座」社会連携講座を平成30年6月1日から3年間、定量生命科学研究科「分子病態情報学社会連携部門」社会連携研究部門を平成30年10月1日から4年6ヶ月間設置する旨報告があった。次いで、医学系研究科「医療品質評価学講座」社会連携講座の参加企業及び経費額、農学生命科学研究科「栄養・生命科学」社会連携講座の経費額を変更する旨報告があった。

#### 12 教員の懲戒処分

総長から、東京大学教員懲戒手続規程に基づき、本学教員の懲戒処分を行った旨報告があった。

以上